

## 【勝負の2学期スタート】

約40日の夏休みが終わり、今日から2学期が始まりました。今月は月末に体育大会、文化祭とビッグイベントが立て続きにあります。皆さんにとってすべてが高校最後のイベントです。クラス・学年・全校で互いに協力し、良いものにしていきましょう。

また、9月は来年度の進路を決めるための就職試験を受ける者、総合型選抜試験等で受験する者がいます。どの試験でも、とても重要になってくる面接。みなさんはどのような気持ちで臨みますか？

辞書で面接を引くと「**直接その人に会うこと。特に人柄や能力を知るために、その人に直接会って試問・助言などをする**こと。」と出てきます。こちらは企業側、学校側の視点ですね。ということは、皆さんにとっては、自らの**人柄や能力**を伝えるために臨むものということになります。

では、**人柄**を知ってもらうためには、自分はどのように臨むべきでしょうか？人柄とは「**その人に備わっている性質や品格**」を指します。挨拶や所作、言葉遣いなど、普段皆さんが過ごしてきた中で身につけてきたもの。それらを発揮することが人柄を知ってもらうということになる訳です。

来年度の新一万円札に採用された渋沢栄一の著書である「**論語と算盤**」内ではこのように述べています。

「もともと**習慣**とは、**人の普段からの振る舞いが積み重なって**、身についたものだ。このため、自分の**心の働き**に対しても習慣は影響を及ぼしていく。悪い習慣を多く持つと悪人となり、よい習慣を多く身につけると善人になるというように、**最終的にはその人の人格にも関係してくる**。だからこそ、誰しも普段から良い習慣を身につけるように心掛けるのは、人として社会で生きていくために大切なことだろう。」

企業や学校の面接担当者はプロですから、「**表面上の取り繕った人柄**」はすぐに見抜いてしまいます。ですから「面接練習・面接当日だけ意識して頑張ろう」ではなく、改めて普段の授業・廊下での挨拶、友人・大人への言葉遣いや公共機関等でのマナーなど、すべての自分の言動に意識をして過ごしてみましょう。意識して行っていたことが無意識できるようになっていれば、そ

れがあなたの「習慣」となり、あなたが「企業・学校・社会が欲する人材」となるはずです。

## 【9月（長月）行事予定】 月訓『礼儀』

1	金	2学期始業式、身だしなみ指導	16	土	就職採用試験開始
2	土		17	日	
3	日		18	月	敬老の日
4	月	学年朝礼、課題試験、就職応募書類発送、 共通テスト願書記入説明会	19	火	
5	火	執行部合同会、学習支援教室（～11/24）	20	水	
6	水		21	木	
7	木	身だしなみ指導（再）、 ベネッセ駿台共通マーク（5・6限）	22	金	
8	金	第3回保護者会役員会・委員会 ベネッセ駿台共通マーク（終日）	23	土	秋分の日
9	土	受験対策講座⑨	24	日	全商情報処理検定試験
10	日		25	月	文化祭振休
11	月	チャレンジゼロ週	26	火	体育大会準備（1～4限）、 全体予行（5・6限）
12	火	常任委員会	27	水	体育大会 ※弁当持参
13	水		28	木	文化祭準備（5・6限） ※弁当持参 体育大会予備→昼食後文化祭準備・片付け
14	木		29	金	文化祭①
15	金	就職事前指導	30	土	文化祭②

## 【幸せとは】

幸せとは何でしょう？「一度手に入れたら固形物みたいにずっとなくなるものだ」って、錯覚を起こしている人が多いです。「青い鳥」っていう名作では、念願の鳥を捕まえたら消えてなくなってしまうのです。幸せは固形物ではないのです。皆さんの言う「幸せ」っていうのは充足感のことですね。満ち足りた思い。ベッドに入って大の字になった時「もう何もいらぬ、幸せ」って。でも10分もたてば気絶して寝ているんです。お風呂に入って「いい湯だな」って思っても1時間入っていればのぼせてしまいます。だから幸せっていうのは充足感だけでは足りなくて長続きしないものなのです。では「長続きする幸せ」をずっと手元においておくにはどうすればいいか。

感謝することを探せばいいのです。いつでもどこでも感謝することを見つけられる自分ならずと幸せでいられるんです。いつでも幸せな気持ちで生きるには感謝することを探して、幸せのある所に視点を移せばいいのです。

（美輪明宏さんの言葉）